



MARCH • 月曜日

10

いま!

使徒1:7~8 イエスは言われた。「いつか、どんなときかということ
は、あなたがたは知らなくてもよいのです。それは、父がご自分の權威を
もってお定めになっています。しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれる
とき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマ
リヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

3 Today

きょうの いのり

私たちが生きていくのに重要な3つの金があります。最初に、人々が好きな
黄金。二つ目、食べ物、味のだす塩。三つ目は、いまです。(韓国語には「塩」「いま」
に「金」ということばが入ります(訳者注) 過去は過ぎて、未来はまだ来ていないの
で、いま、どんな生活をするかによって、未来がちがっていきます。すなわち、
いま感謝して、いま聖霊の導きを受けて、いま聖霊の満たしを受けるのです。

聖書に登場するレムナントと信仰の英雄、そして、初代教会の人は苦しいこ
とがあって、大きな危機に出会っても勝利しました。それは、どんな状況がき
ても祈ることができて、いま!聖霊の満たしを受けたからです。それで、難しい
環境がまったく問題になりませんでした。伝道者が祈りながら進むとき、伝道の
門が開かれ、みことばが成就して、毎日働きが起きました。

レムナントは、どんな環境の中においても大丈夫です。孤独で苦しいとき、どん
な状況でも祈って勝利した伝道者のように、いま!神様がくださる新しい恵み
を期待しながら、いま!神様に祈りましょう。

2013. 11. 16 (核心訓練メッセージ)



ちくそうしよう

でいこいのくに せいのくに チェックよう



きょうの みことば

「コリント」

いかに、1しやう わみさるの
みことばを、よもう!

さんびもくそう1

さんびしよう

めざめよレムナント

柳光洙作詞 / チョン・ジンウク作曲

♩ = 95

D⁹ D⁹F G⁷ G⁷B⁹ D⁹sus4 -3 B⁹m A⁷

目覚めよ はあはあ 主のレムナントたち
おはしるころめよ

D⁹ D⁹F G⁷ G⁷B⁹ D⁹sus4 -3 A⁷ -7 D⁹

なにもなくして 未来はすぐそこ
げんげえなくとも しまりよつても
ちかからなくても 足りなくとも
いまも過去も すべてのこと きのみのどだいになる

おいのりしよう

父なる神様! 信仰の人のように、いま! イエス・キリストの力を体験させてく
ださい。環境の中で神様の計画を発見することができますように、未来を準備
するレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈り
します。アーメン

この賛美は、レムナントの生涯の歩みの中で忘れてはならないメッセージを歌詞として作られた曲です。レムナントが最高の座にとどまる希望を持ちつつ、全世界のレムナントに神の子どものアイデンティティと使命を植えてくれます。暗やみの勢力におおわれたこの地、福音で掌握するその日まで、レムナントが毎日めざめて、歩いて、走り、征服していく祝福のさがないように願います。

21c Remnant
おいのりしよう

父なる神様！今日から心の鎖を抜け出して、神様に栄光をささげるすてきなレムナントにならせてください。クロスビーのように、心の目を開いて、神様をもっと愛することができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

こころの くさりから ぬけだそう

MARCH • 火曜日

11

マタイ 11:28 すべて、つかへたひと、おもひに負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。

象を子どもの時からくくっておいて大きくすれば、1トンを越える象になっても逃げようとしません。なぜなら、鎖をかたんに切れる力があるにもかかわらず、子どものときに鎖を切れなかった記憶のために、今でもあいかかわらず、鎖を切ることができないという考えに閉じ込められているからです。象は鎖に縛られているのではなく、自分の心の鎖に縛られているのでしよう。自分の心の鎖から抜け出した人がいるのですが、それが目が見えなかった「クロスビー」です。

クロスビーは、小さい時から毎日、神様みことばを聞きながら育ちました。目が見えなかったので、手で自然を触りながら神様を賛美して、祈りながら育ちました。結局、目が見えないという心の鎖に縛られないで、むしろ神様にさらに深く会うようになりました。それ以後「救い主イエスとともに行く身は」「つみとがをゆるされ」などの恵み深い賛美を作ることができたのです。
2013. 11. 17 (インマヌエル教会聖日1部)

もくそうしよう

☑○○ ていこいのに せいじふたら チェックしよう

3 Today
きょうの いのり

きょうの てんどう

きょうの みことば

☐ IIコリント2

いほにち、1しやう かみさまのみことばを よもちう!



MARCH • 水曜日

12

いっしん ぜんしん じぞく

使徒19:21 これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マケドニヤとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。

3 Today

きょうの いのり

発明王エジソンは、12歳の時から「発明」しはじめたのですが、発明の他には何もエジソンの心をひくものはありませんでした。ただ「発明」のためのひとつの心（一心）でした。そうしたら、何か発明することに全心を尽くして時間を使い、着実に研究を続けた結果1,000個以上の特許を出す最高発明家になりました。

エジソンが発明することに一心・全心・持続したように、私たちは「キリストを伝えて福音を味わう時間」に一心・全心・持続を注いでみましょう。その方法は24時祈りの中に入ることです。

エジソンの頭の中には一日中24時間、発明と関連する考えだけでした。「キリストと世界福音化」に対する考えがぎっしり埋まるようになれば、24時祈りがはじまります。このようなとき、一心・全心・持続をするようになれば、私に変化が起きるようになります。心がいやさされ、生活もいやされて、からだもいやされます。

2013. 11. 17 (インマヌエル教会聖日2部)



ちくそうしよう

☑○○で1週間以内に終わるのチェックしよう



きょうの みことば

IIコリント3

いちにち、1しやう かみさまのみことばを よもう!

さんびしよう

イエスさまはひつじかい

さんびもくそう2

Moderato ♩ = 108
ホ・ユジン作詞/ホ・ユジン、ノ・スンヒ作曲

F F7 B♭ Gm

1. イエ ス さ ま は ひ つ じ かい
2. イエ ス さ ま は す く い ぬ し

C7 F F F7

わ た し は こ ひ つ じ ま ー つ く ら な よ
わ た し を み ち び く ど ん な ば し ゃ へ い つ

B♭ Gm F/C C7 F

る も ま も ー つ て く だ さ る
て も ま も ー つ て く だ さ る

おいのりしよう

ちちなる かみさま キリストを伝えることに一心・全心・持続することができるように力をください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



MARCH • 木曜日

13

かみさまに もちいられる うつわ

Ⅱ テモテ 2:20~21 おおきな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用います。ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。

3 Today

きょうの いのり

食器や容器を売っている店に行ってみましょう。とても多くのいろいろな種類の器があるでしょう。それぞれ形が違いますが、使われる所はみな決まっています。しかし、割れている器は正しく使えません。スープを入れようと作られたのに、割れたとすれば、その器にはスープを入れることができません。ご飯を入れようと作られたのに、割れたとすれば、その器にはご飯を入れることができません。

私たちは世界福音化のために用いられる器です。しかし、割れた器と同じ状態では、世界福音化に用いられないのです。

神様に用いられる器になるために、三つのことを確認しましょう。

最初に、私の中におられる神様が創造主であることを信じていますか。二つ目、イエス・キリストだけが唯一の救いの道であることを信じていますか。三つ目、ただ信仰によって救われたという事実を信じていますか。私たちの神様は、割れた器を直して世界福音化に用いられるでしょう。

2013. 11. 19 (伝道弟子訓練メッセージ)

ちくそうしよう

ていにくいのに せいのうしたる チェックしよう

きょうの みことば

II コリント 4

いちにち、1しゅう、かみさまのみことばを よもう!



みことばを てきようしよう

下のような状況になるとき
レムナントはどのように対処するべき
でしょうか。

絵をよく見て
質問に対して答えを書いてみましょう

おいのりしよう

父なる神様！この世を生き延び、神様の計画に用いられる器になりたいです。私の割れた部分をきれいにいやしてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



MARCH • 金曜日

14

けいやくの みことばを こめます

使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

3 Today

きょうの いのり

Blank lines for prayer.

きょうの だんご

Blank lines for devotion.

きょうの みことば

プリント5

いちにち 1しょう かみさまのみことばを よもう!

いくら色がきれいな器でも、割れた器は使うことができません。こわれた器に食べ物を入れれば、こぼれてしまうためです。そして、食べ物でない汚い汚染物質が入った器も使えません。器がきれいでなければ、器に食べ物を入れないでしょう。

レムナントのみなさん、器は、私たちの心と考えと霊的なことなのです。神様は、神の子どもに世界福音化という契約をくださいました。そして、この契約が神の子どもであるレムナントを通して成就することを願っておられます。ところで、契約を成就する私たちの心と考えの中に何が入っていますか。不平と不満でいっぱいでしょうか。憎しみとうらみなどでいっぱいでしょうか。契約でない他のものが入っていたり、不平と不満があるときは、契約のみことばを黙想しましょう。憎しみとうらみなどがあるときは、賛美を歌いましょう。それでこそ、私たちの器が契約を入れる聖霊に満たされた器に変わります。

2013. 11. 19 (70 人訓練メッセージ)



もくそうしよう

☑○○ てにくいのに せにうぶを チェックしよう

Blank lines for silent prayer.



みことばを てきようしよう

わたしは割れた器でしょうか。
きたないものを入れている器でしょうか。

心と考え、からだ全体とすべての感覚に神様のみことばがいっぱいになるように、今日のみことばである使徒1:1~8を書いてみて、黙想しましょう。

おいのりしよう

父なる神様！パウロのように私を世界福音化の器として祝福して下さってありがとうございます。神様に用いられる良い器として準備して、最高に用いられるレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

ふくいんを あじわう しあわせな じかん

キヨの担任の先生は、終わりの会のあと、神様のみことばを聞きたいと言うソラ、シュン、タケシ、アキに福音のみことばを伝えてくれました。

「神様は人間を造られたとき、必要のないことは造られませんでした。私たちのからだ、心、考え、手、足など、すべてがみんなたいせつです。そして、私たちのからだは、すべてひとつにつながっています。しかし、残念なことに、多くの人は神様がくださったからだをたいせつにあつかうことができず、めっちゃくちゃにしています。ある人は、背が高いといってもんくを言い、自分を生んでくれた親をうらみまします。しかし、もんくを言うとき、からだにある細胞がひとつずつ減っていくのです。そして、味もよくて、かたちもきれいに見える、

おかしや食べ物の中に添加物やよくないものが入っていることが多く、からだに良くない影響を写えて、病気にさせます。それだけでしょうか。なまげぐせのある習慣は、からだと心をやる気がないようにさせて、



否定的な考えをさせるようになります。否定的な考えを続けていると、生活に希望がなくなります。これが、神様をはなれたすべての人が体験する善しめです。神様に会えないと、だんだんもっと不幸になるしかありません。

3 Today

きょうの いのり

Blank lined area for prayer.

きょうの でんどう

Blank lined area for devotion.

きょうの みことば

|| コリント6

いにしは 1しやう かみさまのみことばを よもう!



それは、まるで魚が水から出たら、さまようしかなくて、木が根が抜かれたら、かれるしかないのと同じです。人間に起る大小の問題は、神様を離れたときからはじまったのです。イエス・キリストを心に信じて、自分の心の中に受け入れれば、神様に会えることができます。神様に会える祈りをいっしょにしてみましょう。」

福音を聞いていた友だちは、両手をあわせて先生が言う祈りをそのままあとについて祈りました。

「愛の神様！神様に会う道であり、罪と死から救ってください、すべての問題の解決者であるイエス・キリストを、私の心に受け入れます。いま私とともにいて、私のすべてのたましい、考え、心、からだ全体と、すべての感覚をおさめてください。いまから永遠に、私とともにいてください。神の子どものまことの喜びを味わう生活になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン」

祈りを終えて、キヨは先生といっしょに福音を知らない友だちのためにも、神様のみことばが伝えられるようにしてくださいと祈りました。福音を伝える先生も、ともに祈るキヨも、そして、はじめて福音を聞く友だちにも、福音を味わう幸せな時間になりました。